

1	表題 (課題) 名	灯具据付高さ測定の工夫	
2	工事 (業務) 名	R3阿賀野バイパス照明灯設置工事	
3	受注者名	株式会社平山電気商会	
4	工 期	令和3年11月25日 ~ 令和4年12月5日	
5	担当技術者 (立場) 名	現場代理人	(おだ ながよし) 小田 永義
6	担当主任監督 (調査) 員	専門調査官	
7	課題区分名	⑤施工管理	
8	工事 (業務) 概要	阿賀野BPの各交差点に照明灯を設置した。	

9 【施工における 課題・問題点 等】

本工事では各交差点・道の駐車場の照明灯の灯具据付高さに高さ10mの照明柱を新設する工事です。照明柱の灯具据付高さの出来方管理は通常では高所作業車を設置し高所から巻取り式リボンロッドを吊り下げて計測していたが、高所作業車を1箇所ごとにセットする必要があり個所数が多いとそれだけ時間がかかり、また強風等でロッドが揺れて正確に測定することが難しいという問題があります。

従来の測定方法



10 【実 施 内 容】

レーザー測定器を用いて地上から照明灯の灯具直下から測定を行った。

測定場所



測定機器



11 【実 施 結 果】

レーザー測定器を用いることで巻取り式リボンロッドのたるみによる精度誤差をなくすことができた。また、高所作業車を使用せず地上部で測定することが可能となり、高所作業車使用のための費用と設置の手間を省くことに繋がり、コスト削減と工程短縮を実現できた。

(様式—2)

【実施内容等】

測定状況①



測定状況②



測定状況③

